



防災の充実

絆を深めて支え合う



八幡町新聞

みなさまにおかれましては、新しい年を迎え、心新たに日々をお過ごしのことと思います。

今年の町会は、まず町会会員の実態調査をおこないたいと考えています。これは昨年から役員会で検討してきたことですが、町会会員の実態が不鮮明となっております。町会の諸活動に支障を来しているためです。

野呂町会長

ほめてあげよう
おつかい
しなせ



特に、いつ発生してもおかしくないといわれている地震に対し、防災連絡網の作成や非常時の飲料水や非常食を蓄えるために、その対象人数を明確にしておきたいと考えています。また、実態調査をもとに新しい区割りや班割り、そして町会未加入者の加入勧誘を積極的に図っていききたいと思います。

町会は、今年も目標に向かって、みなさまと一緒に進んでいきます。

新しい年を迎え、みなさまのご健勝とご多幸をお祈りします。

新年、子供会はもちつきから始動



セーの



今年は毎大福作りに挑戦

恒例の餅つきを開催しました。まだ参加したことのない子ども達、来年まっけますよ！

子ども会会長 山本佳和

明けましておめでとうござい
ます。

今年もお飾り集め・餅つき・羽根つき大会から子ども会活動が始まります。

子ども達の小学生時代の楽しい思い出をつくる為、また今年も楽しい企画を考えてまいります。

野球部・ドッジ部は今年は厳しい状況ですが暖かく見守って励まして頂けたら幸いです。

八幡町子供会は明るく・楽しく元気良くを目指して頑張ります。



なかよくペタン



パパと餅つきデビュー



餅つきの見本を披露

明日は疲労



ぺたん

もちつきしなせ



モチ

少年野球部監督 油井浩志

新年明けましておめでとうござい
ます。本年も、より一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

今年は6年生が7人卒業するた
め、厳しい状況ではありますが、
野球部選手、スタッフ一同、丸子
大会のさらなる連覇に向けて精進
して参ります。

また、子供達が安心して住める
「繋がり強い町」を目指し、万
一の災害時にも地域の皆様とお互
いに協力できる関係を作りたいと
思います。

一生懸命ついたお餅をいただきました。人気は1位磯部餅、2位は餡ころ餅、3位納豆餅



忙しい中、子ども達の練習を毎週みてくれる優しい監督・コーチ達に感謝です



ドッジボール部監督 斎藤すすむ

新年あけましておめでとうござい
ます。町会のみなさまに支えら
れて八幡町ドッジボール部も、昨
年は通り一丁目チームとの合同で
はありますが、四年生以下の大会
で『優勝』することができました。
今年も現六年生が卒業すると六年
生不在、五年生が最上級生となり
厳しい戦いを強いられそうです。
ただ、ここでの頑張りが来年へと
つながるものと信じ部員や保護者
の方々、コーチ一同頑張ってい
たいと思っております。町会のみ
なさまにおかれましては今年も
ご支援を賜りたくよろしくお願
いいたします。



福寿会

元気パワー炸裂

新規入会者 歓迎

八幡町町の皆様、新年つつがなくお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、八幡町老人会（福寿会）のさまざまな行事にご協力を賜りまして誠にありがとうございました。私たち福寿会クラブでは健康で仲良く、楽しくなる活動を展開し、高齢者同士の交流の輪を広げて、生き甲斐のある老後を送りたいと思っています。どうぞ新規のご入会をお待ちしております。

結びに町会員皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げて新年のご挨拶といたします。

八幡町老人会（福寿会クラブ）

会長 白井正己



いつも元気な福寿会では、お誕生会、カラオケと皆さん大変元気に楽しい事に邁進していました。

八幡町でも高齢者が会員の四割をしめる、一大勢力になります。役員、理事等選出においては順番が来ることと思いますが「私は年だから」などと言わずにご協力宜しくお願いいたします。皆様の知恵と経験はかけがえのない宝です。

現在は核家族が主流になっており、親世代から子世代への教えが途絶えがちになってしまい、大切な物が伝わらなくなりがちです。取り戻すためにも、子供会、町会、老人会と今は縦割りで活動しておりますが、今年是非、合同行事を行い、来年の当番町会に向かって結束できたらと思います。

広報部

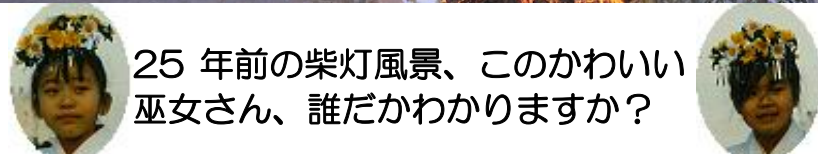
一月十一日の日曜日、丸子の伝統行事である「丸子どんと焼き」がおこなわれました。河川敷に設けられた会場は、無病息災を願う多くの人たちで賑わいました。

この行事の始まりは三十五年前、八幡町の野村忠行さんが、お正月のお飾りがゴミ集積所にたくさん捨てられているのを見たのがきっかけでした。シヨックを受けた野村さんは、お飾りをまとめてお焚き上げる行事はできないものかと考えました。そして、当時の日枝神社宮司の賛同と、鷹の重田進さんの協力を得て、八幡町昭和会主催の「おんべ焼き」としてスタートを切りました。

当初は、お飾り、お札、書き初めの数が少なく、川崎区の鷹の方々が4トントラック一台分の材料を運んで来てくださったとか。また、最初の火入れは、現在は年男の人たちがおこないますが、発足した当時は、かわいい二名の巫女さんが柴灯に火をつけていたそうです。



丸子どんと焼き 今昔物語



25年前の柴灯風景、このかわいい巫女さん、誰だかわかりますか？



以来、地域の方々に親しまれてきた「おんべ焼き」でしたが、八幡町昭和会の解散にともない、行事開催の危機を迎えます。しかし、伝統の火はなんとしても消したくない。そんな思いの有志が集まり、平成二十二年、「丸子どんと焼き保存会」が発足。名称を「どんと焼き」に改め、行事が継承されることとなりました。

核家族化や少子化が進む今の時代、伝統行事の継承はだんだんと難しくなってきたりします。しかし、丸子山王日枝神社や大楽院がある丸子地区は、各町会や商店街の強い絆により、多くの伝統行事がしっかりと継承されています。

「どんと焼き」も年々、参加者が増え、竹竿に結ばれた福餅を求めると、長蛇の列ができるほどに。また、たくさんの屋台も出て、本当に盛況になってきました。保存会の皆さん、これからも伝統の火が続くよう、よろしくお願いたします。



初詣 成田山新昇講

八幡町旧美女軍団と行ってきました

一月十一日（日）バス2台に分乗し丸子9町会の皆様と成田山新昇講初詣に八幡町では十名参加しました。出発時間が早かったおかげで参道の大渋滞に巻き込まれず、スムーズに帰路につくことができました。新勝寺表参道沿い川豊の鰻の蒲焼きは絶品でした。機会がありましたらご賞味ください。お奨めです。また川豊（古民家）の粋な障子の棧（雨・唐傘・雨水の流れを表現）に昔の粋な職人技を発見し大感激しました。

2月の行事予定

- 節分祭
日時：2月3日（火）
場所：日枝神社
祭列出発 16:00～ 連合会館出発
節分祭執行 17:00 神社境内
- 防災訓練
日時：2月11日（水、祝日）
場所：日枝神社境内
9:00～11:30
雨天中止

